子育て日記



長女・奏凛ちゃん（6歳）
長男・天稀くん（1歳）

わが家の大切な宝物

わが家は小学1年生の長女、1歳の長男の5歳差姉弟です。長女にとっては待望の弟で、出産時には立会い、「見て良かった」と感動していました。その後「てんま、うまれてきてくれてありがとう」というタイトルの絵本を作ってくれたお姉ちゃん。手作りの絵本はわが家の大切な宝物です。

まだ弟が幼いために怒られ役になることの多いお姉ちゃん。いろいろな場面で我慢させてしまっていることも…、だからこそお姉ちゃんには「かりんが一番大好き。お姉ちゃんがいてくれて助かるよ！」といつも伝えるようにしています。

「天ちゃんが一番好き。かわいくてずっとずっと見ときたい！」と言ってくれるお姉ちゃんと家事を何でも手伝ってくれるパパ、そして2人のばあばに支えられて子育てを楽しんでいます。

（文・写真／沢木真那実お母さん・豊秋）

学校自慢

七滝中央小学校

地域の伝統芸能を守り、新たな伝統と校風を創造

七滝中央小学校は、平成19年4月に開校した新しい学校です。57名の子どもたちと15名の教職員で、地域の伝統を大切にしながら、新たな伝統、校風、誇りを、保護者、地域と連携しながら創造しています。

秋の大運動会では、4年生が地域に伝わる「**虎舞**」、5年生が「**能寛太鼓**」、6年生が「**新風太鼓『響』**」を披露し、大きな拍手をいただきました。1・2年生、3年生もすばらしい演技や競技をしました。

また、「さわやかな風の舞う丘　清らかな水のめぐみよ　緑に萌える豊かな大地　このふるさとに　学ぶ喜び　みんなではげもう　七滝中央小」の校歌も自慢の一つです。平成音大の出田敬三学長作曲で、みんな元気にさわやかに歌っています。

七滝中央小は、「**小規模特認校**」として、校区外からも通学できます。子どもたちが生き生きと学習し、全校で仲良く遊んでいる姿も自慢の一つです。

（文・写真／七滝中央小学校）



運動会で6年生児童「新風太鼓『響』」の演奏



入学式で元気いっぱいの校歌斉唱

恐竜時代への旅

第5話

ヴェロキラプトルのなかま



DATA

御船町で発見されたヴェロキラプトル類の歯の化石。後部の鋸歯（ギザギザ）が大きいのが特徴。右上の絵はデイノニクスの想像図。羽毛を持っていたと考えられています（絵／同館　宮本厚子）。

映画「ジュラシックパーク」で主人公を最後まで苦しめた小型の肉食恐竜「ヴェロキラプトル」。高い知能を持ち、群れで襲いかかるどう猛な恐竜として描かれていました。どうやら、このような活動的な小型の肉食恐竜が白亜紀の御船にもいたらしいのです。

ヴェロキラプトルは、ドロマエオサウルス科の恐竜で、化石は、モンゴルの白亜紀後期の地層から発見されています。プロトケラトプスと絡み合った状態で見つかった骨格は、最も有名な標本です。

ジュラ紀後期～白亜紀前期のドロマエオサウルス類には、羽毛を備え、手足に羽をもち、滑空できるものもいたようで、鳥類はこのドロマエオサウルスの仲間から進化してきたと考えられています。白亜紀前期のデイノニクスは、鳥のように活動的なイメージが初めて描かれた恐竜として有名です。

平成10年に、ヴェロキラプトルの仲間が存在した確実な証拠が、御船町でも発見されました。それは小さい歯の化石ですが、鋸歯にこの仲間の特徴が見られます。前側と比べて後側の鋸歯が明らかに大きく、その他の肉食恐竜の歯との違いは歴然としています。大きさは、モンゴルのヴェロキラプトルの歯より少し大きく、白亜紀前期のデイノニクスとほぼ同じ大きさです。おそらく全長2㍍程度の恐竜だったのでしょう。

（文・写真／恐竜博物館・池上直樹）

BOOK おすすめ 今月の本

Library Information

町立図書館　カルチャーセンター1F
☎ 282-0888　休館日／毎週月曜日

星々の悲しみ

宮本　輝　著

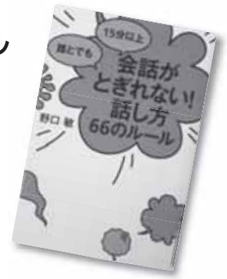
永遠の変らぬ青春の美しさ、悲しさ、残酷さをみごとな物語と透徹したまなざしで描く傑作短篇集。



会話がとぎれない！話し方66のルール

野口　敏　著

どんな場面でも会話がはずむとっておきの方法があります。すぐ使えて効果バツグン！「話し方」「聞き方」「質問の仕方」「つかみ方」の具体例が満載。



かぞえうたのほん

岸田　衿子　著
スズキコージ　絵

個性的な絵と共に楽しめる、楽しい六つのかぞえうた。どれも言葉遊びの巧さに感心する。子どもと一緒に口ずさんでみたくなる本。

（七滝中央小読み聞かせの会・ななたき）



新刊書情報

9月は42冊の本が入りました

◉一般書（42冊）

文　　学／星守る犬　（村上たかし 著）
エッセー／あとの祭り親友はいますか　（渡辺　淳一 著）
よみもの／子どもにウケるたのしい雑学　（坪内　忠太 著）